

バキュームタンブルドライヤ

Vacuum Tumble Dryer

高真空、低温乾燥で
振動や摩擦に弱い原料にも対応



ダブルコン型真空容器を回転させることで原料に流動性を与え、静かな運動をさせながら、ジャケットからの伝熱により乾燥します。熱源には、温水、蒸気、熱媒油等が使用できます。高温の固相重合装置としても使用できます。

特長

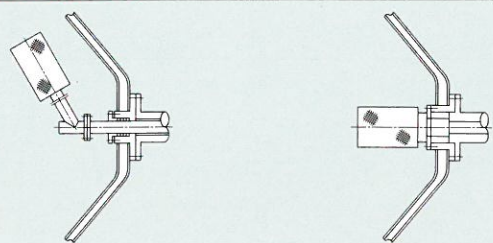
1. 清掃、洗浄が容易なサニタリータイプ。内部には攪拌羽根がなく、原料投入、製品排出が容易で、残留がなく清掃が簡単です。
2. 完全な真空シールにより、高真空、低温乾燥が可能となり、原料の熱分解、酸化がなく、低含水率まで乾燥します。
3. ゆるやかな攪拌のため、振動や摩擦に弱い原料も、形状を壊すことなく乾燥します。
4. 自動投入排出装置、定位置停止装置により全自動運転が可能です。
5. スプレー装置を設け、原料表面に均一なコーティングが可能です。
6. コンデンサを用いることで、溶剤回収が容易です。
7. 破碎機構(チョップ)を設け、塊になりやすい原料も均一に乾燥します。
8. 樹脂ライニングや特殊材料での製作も可能です。

用途

医薬品、化学工業薬品、樹脂、食品等の粉末・粒状物等。

●サニタリータイプ

真空吸引管型式



固定型

真空吸引管は上向きに固定されており、原料は全容量の50%~60%が仕込めます。

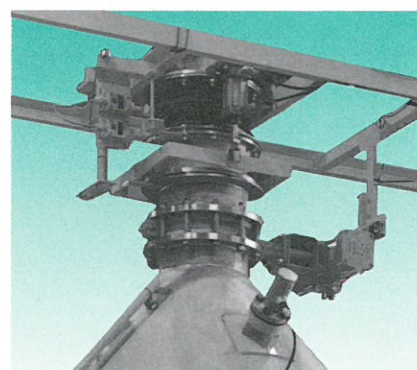
共回り型

真空吸引管が本体に取り付けられており、本体と共に回転しますので本体内部には摺動部分がありません。

【オプション】

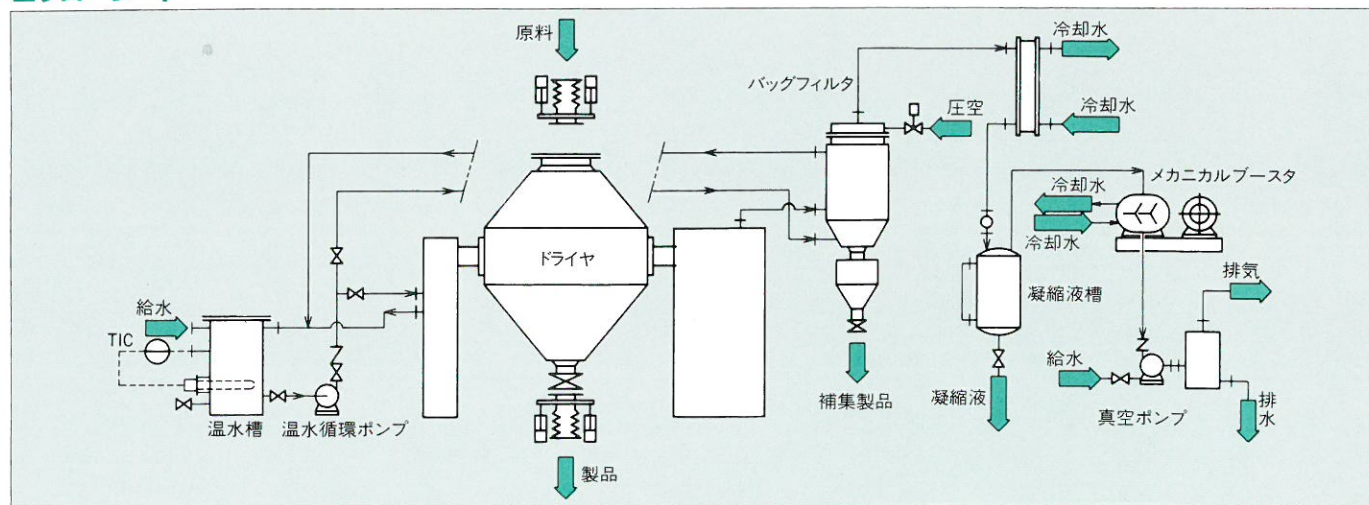
自動投入排出装置

定位置停止、伸縮式ノズルの着脱、バルブの開閉を自動化することにより無人運転が可能となります。



●自動投入装置

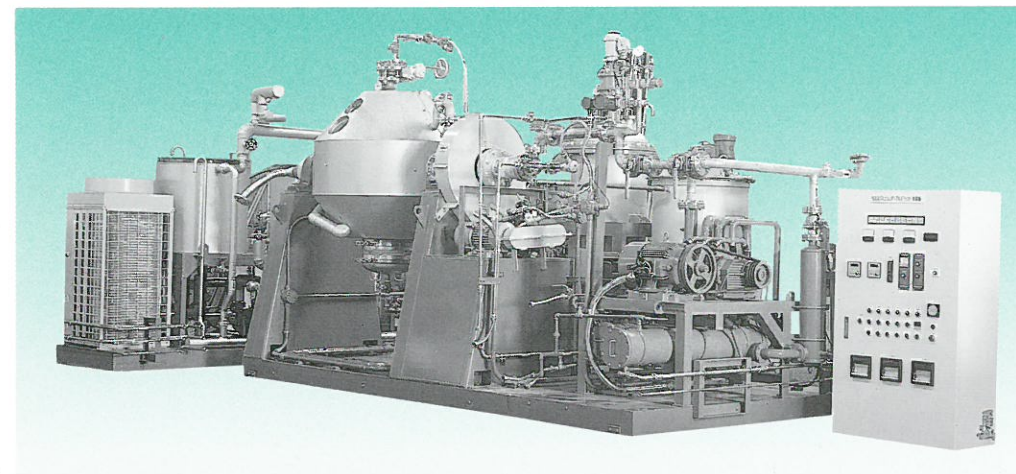
フローシート



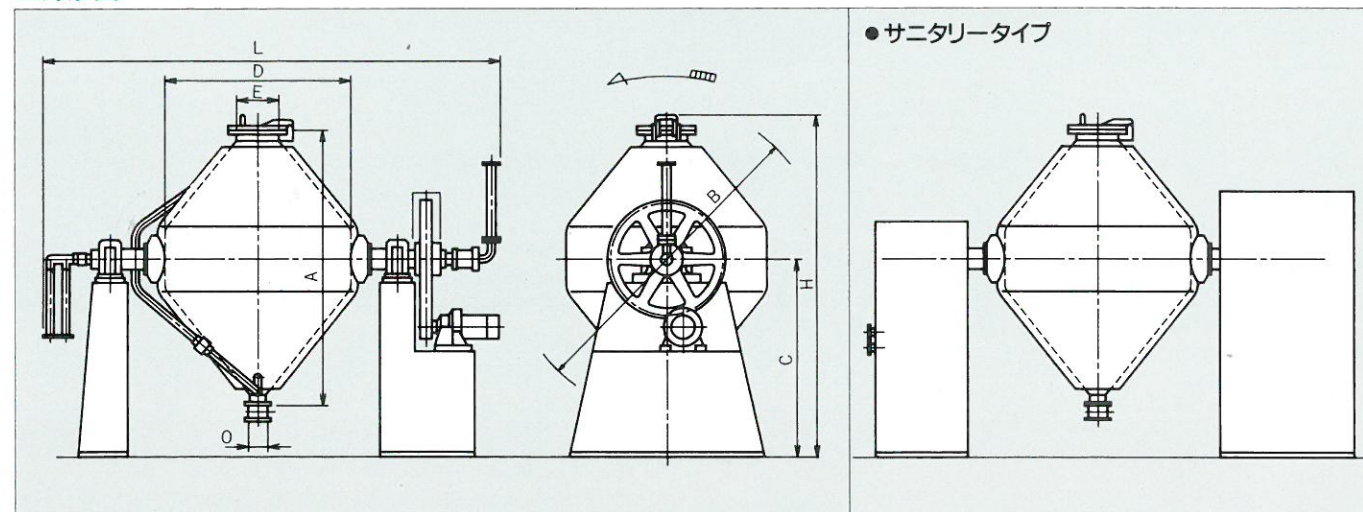
【バリエーション】

戸過乾燥装置

戸過と乾燥の操作を1台で行うことにより、機器間の移動をなくし、異物の混入を防ぎます。



外形図



規格表

機番	全容量 (L)	本体寸法 (mm)		据付寸法 (mm)				回転数 (RPM)	電動機 (kW)	口径 (mm)	
		直径 (D)	高さ (A)	回転径 (B)	芯高 (C)	高さ (H)	長さ (L)			投入 (E)	排出 (O)
VTD100	100	550	815	1,100	900	1,400	2,400	15	0.75	200	150
VTD150	150	600	980	1,600	950	1,600	2,600	13	0.75	200	150
VTD250	250	740	1,085	1,650	1,000	1,650	3,000	11	1.5	300	150
VTD500	500	930	1,320	1,700	1,100	1,800	3,200	9	1.5	400	150
VTD1000	1,000	1,220	1,650	2,200	1,200	2,050	3,500	8	2.2	400	150
VTD1500	1,500	1,400	1,915	2,400	1,300	2,450	4,100	7	2.2	400	200
VTD2000	2,000	1,550	2,130	2,600	1,500	2,700	4,400	6	3.7	400	200
VTD2500	2,500	1,620	2,320	2,850	1,600	2,800	4,900	5.5	3.7~5.5	400	200
VTD3000	3,000	1,720	2,490	3,000	1,700	3,000	5,000	5	5.5~7.5	400	200
VTD5000	5,000	2,050	2,950	3,600	1,900	3,200	6,000	4.5	5.5~7.5	450	200
VTD7000	7,000	2,300	3,255	3,750	2,050	3,500	6,600	4	7.5~11	450	250
VTD10000	10,000	2,600	3,730	4,500	2,450	4,400	6,800	3.5	11~15	450	250
VTD15000	15,000	2,950	4,300	5,100	2,650	4,900	7,800	3.2	15~22	500	250
VTD20000	20,000	3,200	4,750	5,550	2,980	5,500	9,300	2.9	22~30	500	250

注. 仕込量は全容量に対して、真空吸引管固定型は50~60%、共回り型は35%前後が適当です。回転数は変速式も可能です。